

動物実験委員会

目的

- (a) 動物実験が動物愛護の精神に沿っているか、また、実験計画が理に叶っているかを審議し、実施の可否を決定する。実験動物の愛護については、「研究機関における動物実験等の実施に関する基本指針」(平成18年6月1日、文部科学省告示第71号)等の定めるところに則って、動物の数は適正か、飼育方法、手術の場合は動物に与える苦痛の程度、麻酔の有無、最終的な処分方法、などについて審議する。また、実験計画については、計画書を提出させ、実験が適正な計画に基づいているかを審議する。
- (b) 動物実験実施者に対する講習会を行う。動物愛護に基づく法規の概略、および実地における注意事項を説明する。動物実験実施者は毎年1回受講する義務がある。講師は中央研究施設長とする。

委員会 開催日

	開催日	審議事項
第18回	2017年4月6日(木)	平成29年度の動物実験計画書(7件)についての審議
第17回	2016年3月11日(金)	平成28年度の動物実験計画書(11件)についての審議 追加1件の動物実験計画書については持ち回り審査後2016年5月11日に承認
第16回	2015年3月16日(火)	平成27年度の動物実験計画書(14件)についての審議
第15回	2014年5月13日(火)	平成25年の動物実験報告書(14件)についての審議 平成26年度の動物実験計画書(13件)についての審議
第14回	2014年2月7日(金)	新たに提出された動物実験計画書(1件)についての審議
第13回	2013年9月26日(木)	新たに提出された動物実験計画書(1件)についての審議
第12回	2013年9月5日(木)	再提出された動物実験計画書(1軒)についての審議 新たに提出された動物実験計画書(1件)についての審議 動物飼育室および動物実験室マニュアルについて
第11回	2013年8月8日(木)	新たに提出された動物実験計画書(2件)についての審議
第10回	2013年5月2日(木)	平成25年度の動物実験計画書(9件)についての審議

動物実験講習会 開催日

	開催日	受講人数
第14回	2017年4月13日(木)	4名
第13回	2016年12月9日(金)	4名
第12回	2016年4月15日(金)	14名
第11回	2015年11月20日(金)	8名

第10回	2015年 3月 25日(水)	3名
第9回	2015年 3月 18日(水)	9名
第8回	2014年 12月 17日(水)	2名
第7回	2014年 7月 18日(金)	4名
第6回	2014年 6月 24日(火)	13名

平成 29 年(2017)度 承認された研究課題

受付 番号	研究課題名	実験責任者	備考
1	細胞移植によるラット損傷脊髄の再生	井出千束	更新
2	培養上清の脳室経路投与によるラット損傷脊髄の再生	井出千束	更新
3	骨髄間質細胞由来の神経突起伸長因子の解析	中野法彦	更新
4	骨髄間質細胞による脈絡叢上皮細胞内の神経栄養・促進因子の発現の変化の解析	兼清健志	更新
5	ラットの歩行解析	玉地雅浩	更新
6	小動物モデルにおける体外循環の確立	山崎康祥	新規
7	コラーゲンゲルの移植によるラット損傷脊髄の再生	井出千束	新規

平成 28 年(2016)度 承認された研究課題

	研究課題名	実験責任者	備考
1	組織工学を用いた生体適合性材料に関する研究	石野直明	更新
2	脊髄損傷治療における人工マトリックスの移植	井出千束	更新

3	培養上清の脳室経路投与によるラット損傷脊髄の再生	井出千束	更新
4	細胞移植によるラット損傷脊髄の再生	井出千束	更新
5	骨髄間質細胞由来の神経突起伸長因子の解析	中野法彦	更新
6	ラット各組織における亜鉛輸送蛋白の局在についての研究	野田亨	更新
7	シュガー・スクラブの皮膚の修復過程とその影響を知る	山口希	更新
8	骨髄間質細胞による脈絡叢上皮細胞内の神経栄養・促進因子の発現の変化の解析	兼清健志	更新
9	ラット人工心肺モデルにおける体外循環下での補体活性化抑制因子の検証	山崎康祥	更新
10	日本白色家兎体外循環モデルの作成ならびに自己心後負荷発生のメカニズムの解明	山崎康祥	更新
11	ラット脳浮腫モデルにおける高気圧治療の有用性に関する研究	山崎康祥	更新
12	ラットの歩行解析	玉地雅浩	新規

平成 27 年(2015)度 承認された研究課題

受付番号	研究課題名	実験責任者	備考
1	組織工学を用いた生体適合性材料に関する研究	石野直明	更新
2	ラット各組織における亜鉛輸送蛋白の局在についての研究	野田亨	更新
3	脂肪滴と細胞小胞との立体的関係に関する細胞化学的研究	野田亨	更新
4	自然発症糖尿ラットにおける腱障害発生機序の解明:運動負荷との関連	横田淳司	更新
5	細胞移植によるラット損傷脊髄の再生	井出千束	更新
6	培養上清の脳室経路投与によるラット損傷脊髄の再生	井出千束	更新
7	脊髄損傷治療における人工マトリックスの移植	井出千束	更新
8	骨髄間質細胞由来の神経突起伸長因子の解析	中野法彦	更新

9	培養上清液関節内注入による腱—骨移行部修復の促進	横田淳司	更新
10	骨髄間質細胞によるグリア細胞機能調節を介した脊髄再生メカニズムの解明	兼清健志	更新
11	日本白色家兎体外循環モデルの作成ならびに自己心後負荷発生のメカニズムの解明	山崎康祥	更新
12	ラット人工心肺モデルにおける体外循環下での補体活性化抑制因子の検証	山崎康祥	更新
13	妊娠ラットにおける体外循環時の Estroge(E2,E3)血中動態ならびに出産への影響の解明	山崎康祥	更新
14	シュガー・スクラブの皮膚の修復過程とその影響を知る	山口求	更新

実験動物慰霊祭

平成 28 年 12 月 23 日(火)に実験動物のための慰霊祭を執り行いました。



